

事業所名	指定児童発達支援・指定放課後等デイサービス みらいポケットにしわき		支援プログラム	作成日	R6	年	8	月	1	日						
法人理念	～地域とともに、あなたと生きる～ 1. お客様の権利の尊重を第一に考え、信頼される施設作りを目指します。 2. より良い福祉を優しく効率的に提供するため、職務能力の開発と人間性の向上に努めます。 3. 利益を地域社会と職員に還元できるように、経営基盤を安定させます。															
支援方針	1. 個を大切に、個々の特性に応じた発達を支援し、そのための周辺環境を整備し、もって本人の自立を支援します。 2. 事業所、家庭、学校間の共通理解を深め、本人を主体とする支援の統一を推進します。															
営業時間	平日	9	時	30	分	から	17	時	30	分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	一部場所により応相談	
	祝・長期休み	9	時	30	分	から	16	時	0	分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	一部場所により応相談	
支援内容																
本人支援	健康・生活	トイレトレーニングを行い自力排泄を目指します。 個々に応じた健康管理、活動スケジュールの視覚化を行い、生活リズムの安定を図ります。 スプーン・箸・はさみ・鉛筆等、使用方法の習得を図ります。														
	運動・感覚	ビジョントレーニング等で空間認知力の向上を図ります。 散策等で交通ルール、危険回避方法の習得、体力の向上を目指します。 過敏反応時の対応方法を知らせながら対応力の習得を図ります。 音楽レクまたは音楽療法で集中力、記憶力、創造力、表現力、判断力の向上を図ります。 運動遊び等による体幹の強化、バランス感覚の向上、力加減の認知、ボディイメージの獲得を目指します。 製作等による空間認知力、想像力、創造力、集中力、協調性を養います。														
	認知・行動	活動スケジュールを視覚化し、自発的な行動を促します。 運動遊び等による体幹の強化・バランス感覚の向上・力加減の認知・ボディイメージの認知を目指します。 製作やリズム遊び等による指、肢体の分離と感覚機能を形成します。 散策等による交通ルール・危険回避の習得を図ります。 過敏反応時の対応方法を知らせながら対応力の習得を図ります。 個別課題や製作等により空間認知力、集中力、目と手の協応性を養います。														
	言語 コミュニケーション	個別課題や小集団遊びで、言語の獲得や簡単な手話の習得、ペビーサインの認知を高めるなど、伝達方法の獲得を目指すと共に、自他の区別や文字認知・認識につなげます。 音楽レクまたは音楽療法で集中力、記憶力、表現力、判断力の向上を図ります。														
	人間関係 社会性	個別課題や小集団遊びを通し、自他との距離における空間認知力の向上やルールの認知を高めます。 地域イベントを通じ、交流の機会を設けます。														
家族支援	日々情報共有を行うことで、より良い支援方法の検討を行います。 相談や困り事に関して、解決に近づくように助言します。また、必要に応じて面談の場を設けます。							移行支援		ライフステージ変更時、子ども園や学校等と情報共有を行い、支援が途切れることのないように努めます。						
地域支援・地域連携	子ども園・学校・各事業所・各関係機関等との情報共有を行うことで支援の連携につなげています。							職員の質の向上		日々の記録を通し情報共有を図ると共に、毎月スタッフ会議を開催し、支援の方法についての検討や、情報の共有を行うことで、より個々に寄り添える支援を目指しています。 併せて年間計画に沿った研修を行い、支援の質の向上に努めています。 毎月ヒヤリ・ハット事案の検討を行い、安全に支援できる様に心がけています。						
主な行事等	戸外活動（近隣のコミュニティーセンター、図書館、公園、買い物体験、工場見学、地域行事の参加、高齢者との交流） その他（簡単なクッキング、避難訓練）															